

# 真誠

学校だより  
No.8

西東京市立  
田無小学校

令和2年  
11月30日

## 「食育」の取組を通じた 健康・体力づくりの推進

校長 小林 宏

本校は、平成二十四・二十五年度西東京市教育委員会研究奨励校として体育・健康に関する教育を、また、平成二十七年には文部科学省スーパー食育スクールの指定を受け、現在に至るまで継続して食育に力を入れて取り組んでいます。さらに、西東京市唯一の栄養教諭配置校として、当該教員である根本紀子栄養教諭が中心となって学校内外との連携を深めています。

例年ですと、「食育授業地区公開講座」を実施して、保護者や地域の皆様と共に、子供たちの健康・体力づくりについて考える機会としていたところですが、今年度は新型コロナ

ウィルス感染拡大防止のため、公開授業は見合わせていただきました。食育授業につきましては、裏面の石井静香給食主任の記事にありますように、各学級で実践しました。

西東京市教育計画の基本方針1の方向3では、「子ども健康づくり」と体力づくりの推進」を掲げており、食育指導の充実など保護者と連携しながら、教育活動全体を通じて子供の体力の向上を図っていくことが示されています。本校では、その具現化を目指すため、中・短期目標に「豊かな心とたくましい体を育成する健康教育(食育を含む)の継続」を掲げ、特色ある教育活動を展開しています。

今年度はコロナ禍の影響で、予定していた体力向上の取組も中止ま

は縮小せざるを得ない状況ですが、本校の目指す児童像の一つである「**た・な・ま**」の「**た**」の「**たくましい体と心**」の育成に向けて、今後もお願ひします。

### 安全面に配慮した 防寒対策を

日ごとに朝の寒さが厳しくなってきました。毎朝、正門で子供たちを迎えていると、両手をポケットに入れて登校してくる児童を見かけます。手袋の着用等、学校で声掛けを行っていますが、ご家庭でもご協力をお願いします。

### ご協力に感謝いたします

過日の体育学習公開では、マスクの着用や自転車での来校禁止について、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。十二月七日からは、保護者を予定していますので、引き続き、ご協力をお願いします。

いじめ防止対策委員会  
児童虐待防止校内委員会

### 十二月の主な行事予定

|             |      |                |            |       |                     |            |            |                           |                           |                  |                                  |                           |                           |           |                          |              |                        |              |
|-------------|------|----------------|------------|-------|---------------------|------------|------------|---------------------------|---------------------------|------------------|----------------------------------|---------------------------|---------------------------|-----------|--------------------------|--------------|------------------------|--------------|
| 25          | 24   | 23             | 22         | 21    | 18                  | 17         | 15         | 14                        | 11                        | 10               | 9                                | 8                         | 7                         | 5         | 4                        | 3            | 2                      | 1            |
| 金           | 木    | 水              | 火          | 月     | 金                   | 木          | 火          | 月                         | 金                         | 木                | 水                                | 火                         | 月                         | 土         | 金                        | 木            | 水                      | 火            |
| 終業式<br>午前授業 | 午前授業 | 給食終<br>理科見学(6) | 水曜時程・5時間授業 | クラブ活動 | 教育相談日<br>水曜時程・5時間授業 | 和菓子出前授業(5) | 水曜時程・5時間授業 | 保護者会<br>(4・3)<br>社会科見学(6) | 保護者会<br>(2・わ)<br>5時間授業(わ) | 保護者会<br>(2・1・2組) | 保護者会(6)<br>水曜6時間授業(1, 2, 6年は5時間) | 保護者会<br>(3・5)<br>5時間授業(5) | クリーン(6)<br>委員会<br>保護者会(4) | 土曜授業・土曜時程 | クリーン(1・3・4組)<br>社会科見学(5) | クリーン(1・1・2組) | 避難訓練<br>安全指導日<br>教育相談日 | クリーンアップ作戦(5) |

※今月のスクールカウンセラー来校日は4日、11日、18日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日のAM9:00~9:20に463-5902(相談室直通)または学校に連絡してください。



## 秋の社会科学見学

浅山 光一

四年生は社会科「とどげよう命の水」で、江戸時代の玉川上水開発について学習し、その理解を更に深めるため、十月に羽村取水堰を見学しました。三五〇年前と変わらない丸太作りの堰を、子供たちはキラキラした目で眺めました。きつと開拓者たちも、この景色に同じ反応をしていたのだと思います。この取水堰は玉川上水の氾濫を防ぐため、台風のために丸太の壁を捨てて、数日後に再建する「投渡し堰」という仕組みを受け継いでいます。

子供たちと水辺を見学中、増水で投げ渡された丸太の内の一本を偶然見付きました。引きずり上げた時の、強烈な重さは今も覚えています。子供たちも珍しい丸太に触れ、その仕事の大変さを感じました。また管理事務所の中で、様々な資料を見せていただきました。夢中でしおりに書き込み、流れる水を手で感じ、玉川兄弟の前でポーズを取り、青空の下でお弁当を食べる子供たちの顔は満足気でした。

## 食育授業

石井 静香

例年は、年に一度、「食育授業公開講座」として、全クラスで食育授業と講演会を行っています。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公開授業は、行わず、十一月二十一日(土)に食育授業のみ各クラスで行いました。「食育」は、田無小学校の特色ある教育の一つでもあります。そこで、お箸の使い方や、栄養のこと、マナーのこと、和食についてなど、いろいろな方向から、発達段階に合わせ工夫した授業を行いました。「食育授業」として行うのは、年に一回ですが、食に関する指導は、給食指導を中心に日々行っています。

今後、子供たちが、食に関心をもち、将来も健康で豊かな生活を送るために指導してまいりたいと思います。どうぞ、ご家庭でも、折にふれて食について考える時間をもっていたけると幸いです。

## 音楽室から

北根 克子

音楽の道具の準備、休校中の課題など、ご家庭からたくさんのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために例年とは全く違う形で音楽の授業を進めています。間隔をあけての座席配置、マスクをつけたまま声のボリュームを落とすなどの歌唱、リーダーや鍵盤ハーモニカは少人数で交代しながらなど、多くの活動に制限がある中で子供たちはルールを守り音楽の授業に臨んでいます。鑑賞でつぶやかれるステキな言葉、小さな声でも音を大切に驚かされるばかりです。

音楽科は感染症による影響を大きく受けています。このような状況下でも子供たちの音楽の学びを止めてはいけなく感じています。様々な音楽に触れることを通して、鑑賞する喜びや表現する喜びを感じ、自分自身や友達の表現のよさに気付くことのできる授業を目指しています。そして音楽を通して田無小学校の子供たちの豊かな心を育てていきたいです。

## できることに目を向けてーオリンピック・パラリンピック教育推進ー

秦 美穂

十一月八日に行われた体操の国際大会(友情と絆の大会)で内村選手が『できない』ではなく、『どうやったらできるか』を考えてほしい。』と発言していただきました。先が見えない中、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにできないことが増えていきます。田無小でも例年実施してきたゴールボール体験教室が実施できないことになりました。

しかし、できたこともあります。例えば、文化庁が補助するプロジェクトの一つ文化プログラムによる観劇教室(「プレーメンの音楽隊」四年生対象)、プロスポーツコーチによるスポーツ教室(タグラグビー、五年生対象)などです。

普段の授業の中でも「四テーマ(オリパラ精神・スポーツ・文化・環境)」×「四アクション(学ぶ・観る・する・支える)」を心がけ、できることに目を向けて取り組んでいきたいと考えています。



文化プログラム観劇教室での舞台挨拶